

冒険心が飛翔する“100人の戯空間”
ウイング フィールド
 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F
 TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312
 ウイングフィールド公式サイト URL <http://wing-f.main.jp/>

ウイングフィールド提携公演 第10回むりやり堺筋線演劇祭 参加公演 **常劇**

10/5(金) 7:30 脚本／浦部喜行 構成・演出／あみゅーず・とらいあんぐる
 6(土) 3:00
 7:00
 「女と男のしゃば・ダバ・だあ～みんな夢の中～」
 7(日) 11:00 出演／あみゅーず・とらいあんぐる
 3:00
 料金／前売 2,800円 当日 3,000円

ウイングフィールド提携公演 第10回むりやり堺筋線演劇祭 参加公演 **旅劇**
 平成30年度文化庁芸術祭

9(火) 7:30 作・演出／筒井潤
 10(水) 6:30 「ソコナイ図」
 出演／dracom
 料金／一般予約 2,500円 一般当日 3,000円

ウイングカップ9 参加公演 **WINGCUP**

12(金) 7:00 作・演出／ヒラタユミ
 13(土) 1:00
 5:00 「盲目の動物」
 14(日) 1:00 出演／ナマモノなのでお早めにお召し上がりください。
 5:00
 料金／一般当日 2,500円 事前予約当日精算 2,000円 事前振込前売 1,500円

ウイングカップ9 参加公演 **WINGCUP**

20(土) 1:00 作・演出／三成夏実
 4:00
 7:00 「12」
 21(日) 12:00 出演／劇団なつみかん
 4:00
 料金／前売 2,000円 当日 2,500円

ウイングフィールド提携公演 第10回むりやり堺筋線演劇祭 参加公演 **旅劇**

25(木) 7:30 作・演出／岩崎正裕
 26(金) 7:30 「トリビュート～4つの楽曲から着想する短篇集～」
 27(土) 1:30
 5:30 出演／劇団太陽族
 28(日) 3:30
 料金／一般前売 3,000円 一般当日 3,300円

※チケット券種、割引情報等は各団体のチラシ、ホームページ等をご確認下さい。

演劇の理由

大久保充代

演劇をするのに理由はあるか?演劇は自己表現。自分がしたいから、する。それだけ。だから理由はいらない。

ではなぜしたいと思うのだろうか?私の勤めるプリズムホールで、夏休みに子どもたちが7回のお稽古で発表公演までする事業がある。子どもたちは一様に「面白い!」「楽しい!」「またやりたい!」と喜び、「大人になったら俳優になる!」と言う子もいる。リピーターも多い。どうしてこんなに夢中になるのだろうか。稽古で体を動かし大きな声を出す爽快感や解放感、シアターゲームやセリフのかけ合いをする中で生まれる信頼感。舞台では皆が自分の演技に注目し、うまく演じられたら拍手喝采を浴びる高揚感。苦勞して一緒に作ってきた仲間と舞台をやり遂げる達成感もある。ポジティブな感覚が多く得られ、満たされる。自信にもなる。これは子どもに限ったことでなく、大人もそうだ。社会生活でこんなに自分が注目され、孤独ではなく、信頼できる仲間とともにポジティブな感覚を実感できる場面はそうないのである。

では、演劇を観る場合はどうだろう。プロフェッショナルで、巧みに創られた演劇はすごい。華やかさに心奪われ、優しさに癒されることもある。いずれも大きなインパクトで心を驚つかみにされる。以前、市民と舞台芸術とのかかわりについて研究した。その時のインタビューの方が、仕事で追いつめられた時に、物理的には家族や

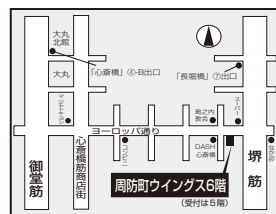
仲間助けられ有難かったが、落ち込んだ気持ち・精神は、舞台によってのみ救われた、とおっしゃっていた。プリズムホールの公演アンケートでも、(日常は)嫌なことも多いけどこの公演で元気をもらえた、というものは多い。観客は劇場という非日常感の中で、大きさに言えば自分が生まれ変わるぐらいの影響を受けている。

ならばそこに一つの理由を見いだしてもいいのではないか。例えば鬱屈した現代社会で、参加する人・観る人をポジティブな感覚で満たすという理由。冒頭の子どもの例は演劇に参加するスキームを作ることで、鑑賞の例は鑑賞者に与える影響として、ポジティブな波及効果を生む、と言う立派な理由を(ただし波及効果を生むには、それなりに優れていなければならない)。

8月28日のむりやり堺筋線演劇祭企画シンポジウム「助成金の現状と申請について考えよう」で助成金のお話をした。私の関わった日本芸術文化振興会の助成制度では、採択するか判断は「『戦略的な投資』にふさわしい『社会的必要性』を踏まえた活動計画になっているかどうかを考慮」「当該活動の展開を通じて、社会にどのような波及効果を及ぼすことが見込まれるのか、わかりやすく説明していただく」(解説用リーフレットより抜粋)とある。

公的資金を投入するにあたって社会的必要性が認められなければならないが、自らの動機で行う演劇が、自分の周り(=社会)にも波及効果をもたらすことができるのなら、この活動には公費を投入すべきでは、というロジックである。いかに活動が優れているかだけでなく、その活動内容とリンクした波及効果を生むかを、具体的に明快に説明できるか。ここが重要なポイントのようだ。

(八尾市文化会館プリズムホール 館長)



次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。

す おう まち
周防町ウイングス